

平成26年度主要施策一覧

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K00」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課
()は前年度予算

1. 環境調和都市

- ◇良好な環境の保全と創出
- ◇環境負荷の低減

- [新規・7K危機管理] 都市公園整備事業(里上池公園)…………… 4,938 公園緑地課
 [目的] 里上池公園について、市民が安全かつ安心して公園を利用できるよう、防球ネットを整備する。
 [内容] 防球ネット設置工事：4,938千円

- [継続・7K健康・環境] 都市公園整備事業(寺ヶ池公園等)…………… 5,656 公園緑地課
 (3,874)
 [目的] 平成24年度に地権者との賃貸借契約が締結されたことから、寺ヶ池公園の周回が可能となった。周回コースの整備をすることで利用者の利便性の向上を図る。また、健康遊具を寺ヶ池公園、緑ヶ丘地区に設置し、高齢者の健康の増進を図る。
 [内容] ・寺ヶ池公園周回コース整備に係るコンクリート舗装、公園灯などの整備工事：2,251千円
 ・健康遊具設置工事：3,405千円
 【特定財源：長寿ふれあい基金とりくずし金3,405千円】

- [新規・7K環境] 環境基本計画推進事業(自然エネルギーの普及に関する施策)…………… 5,400 環境保全課
 [目的] 本市の特色である豊かな自然を利用した再生可能エネルギーの普及・活用を推進する。平成26年度は、リース方式による太陽光パネルの設置、自治会等への導入補助を実施する。
 [内容] 公共施設への太陽光パネルの設置(設備リース料)：4,800千円
 自治会等への太陽光導入補助：600千円
 【特定財源：その他4,800千円】
 ※太陽光発電システム賃借料 債務負担行為(H26-H40 67,200千円)

- [充実・7K環境] 河内長野市バイオスタウン推進事業…………… 890 環境保全課
 (1,928)
 [目的] 河内長野市バイオスタウン構想及び市環境基本計画に基づき、バイオマス推進協議会において竹資源・木質系バイオマスの活用や廃食用油の回収方法などの検討を行い、循環型まちづくりを推進する。
 [内容] 廃食用油のエネルギー利用サイクルの検討や竹資源活用のための竹林整備などを行う。
 河内長野市バイオスタウン構想推進協議会委員報酬：390千円
 竹林整備謝礼：200千円 など

- [継続] 衛生処理場関連環境整備事業…………… 2,168 環境衛生課
 (22,587)
 [目的] 衛生処理場整備に伴う周辺環境対策事業を実施する。また、衛生処理場のし尿処理水を河川に放流するための既設放流管の老朽化を解消する。
 [内容] 市道日野加賀田線の道路改良(拡幅)に係る土地の補償鑑定：1,653千円
 尾崎地区集会所の修繕工事：515千円

- [継続] 日野・滝畑地区環境整備事業…………… 202,100 クリーンセンター環境
 (101,601) 事業推進室
 H25.9月補正 (下水道工
 含む 務課)

- [目的] 日野地区において、共同墓地上部ため池等の安全対策を実施し、滝畑地区においては、荒滝キャンプ場上下水道整備を実施する。また、平成25年度策定予定の滝畑地域活性化基本構想に引き続き、滝畑地域全体の整備計画を策定する。
 [内容] くぼ池・水路等安全対策工事：10,000千円
 荒滝キャンプ場上下水道整備監理委託料：14,400千円
 荒滝キャンプ場上下水道整備工事：54,200千円
 (下水道事業特別会計) 荒滝キャンプ場下水道整備監理委託料：5,000千円
 (下水道事業特別会計) 荒滝キャンプ場下水道整備工事：113,500千円
 滝畑地域整備計画策定業務委託料：5,000千円

2. 共生共感都市

- ◇地域福祉の充実
- ◇健康づくりの推進
- ◇人権の尊重

- [新規] 臨時福祉給付金事業…………… 312,963 生活福祉課
 [目的] 消費税率の引き上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する暫定的・臨時的な措置として、市町村民税(均等割)非課税の方などを対象として1万円を、さらに、老齢基礎年金を受給されている方などに5千円を加算する「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」の支給を行う。
 [内容] アルバイト賃金:2,178千円 消耗品費:2,523千円 印刷製本費:2,740千円
 通信運搬費(郵便料金):11,960千円 口座振替手数料:2,044千円
 給付システム改修委託料:5,184千円 臨時福祉給付金:276,585千円 など
 【特定財源:国(臨時福祉給付金支給事務補助金)312,963千円】

- [新規・7K健康] 高齢者相互支援推進事業(いきいき高齢者のまちづくり)…………… 2,444 介護高齢課
 [目的] 地域社会における交流や、高齢者が相互に支援しあうことを促進するとともに、高齢者の生きがいを高め、高齢者福祉の増進を図る。
 [内容] 高齢者の社会参加活動や生きがい活動等の案内や報告の活動情報誌を作成し、広く市民に周知をおこない高齢者の参加を促す。また、高齢者向けのシンポジウムも開催する。
 シンポジウム講師等謝礼:280千円
 シンポジウム案内等郵送料:30千円
 チラシ等消耗品費:134千円
 情報誌作成委託料:2,000千円
 【特定財源:府(地域福祉・子育て支援交付金)2,444千円】

- [継続・7K健康] 高齢者保健福祉計画等策定事業…………… 3,723 介護高齢課
 [目的] 本市における高齢者保健福祉の総合的・計画的な推進と介護保険事業に係る保険給付を円滑に進めるため、第6期高齢者保健福祉計画及び介護保健事業計画を策定する。
 [内容] 第6期保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定
 高齢者保健福祉計画等推進委員報酬:370千円 旅費:5千円
 高齢者保健福祉計画等策定委託料:3,348千円

- [充実・7K健康] 障がい者施策推進事業(障がい福祉計画の策定)…………… 3,473 障がい福祉課
 [目的] 障がい者の自立や社会参加の促進等を目的として、障がい者の状況を把握し施策の充実を図るため、平成27年度~平成29年度の3ヶ年を計画期間とする「第4期障がい福祉計画」を策定する。
 [内容] 障がい者施策推進協議会委員報酬:270千円 旅費:3千円
 障がい福祉計画策定等委託料:3,200千円

- [新規・7K健康] 地域生活支援事業(障がい者等の相談支援体制の充実)…………… 4,800 障がい福祉課
 [目的] 障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、サービス利用計画の作成も含めた相談支援体制の充実を図る。
 [内容] 相談支援業務委託料:4,800千円

- **[新規・7K健康] 健康アップチャレンジ事業**…………… 2,925 健康推進課
- [目的]** 自らの運動習慣や食生活の改善に取り組むなど、健康への取り組みや行動に対しポイントを付与することで、健康的な生活習慣の開始・継続の動機付けを行い、自主的な健康づくりの促進と健康生活の定着を支援する。
- [内容]** 自分で立てた毎日の運動や食事の目標にチャレンジし、期間内に達成できた項目や、検(健)診を受けたり、健康に関する教室やイベントに参加された場合に、それぞれに応じたポイントを付与する。
貯まったポイントに応じて、健康生活に役立つ地元産品などとの交換券、がん検診受診や健康支援センター利用などの補助券と交換、また市へ寄附することもできる。
<対象> 20歳以上の市民
アルバイト賃金：363千円
ポイント交換報償費：1,500千円
チラシ・ポスターなど需用費：729千円
役務費：333千円
【特定財源：長寿ふれあい基金750千円】
- **[充実・7K健康] 食育推進事業**…………… 1,997 健康推進課
(2,992)
- [目的]** 生涯を通じた健全な食生活、食文化の継承、健康の増進などを実現するため、市民一人ひとりが、食に関する正しい知識と食を選択する能力を身につけられるよう食育の推進を図る。
- [内容]** 平成25年度に策定した「河内長野市食育推進計画」に基づき、関係機関との連携を行いながら食育を推進する。
嘱託員報酬：1,850千円
アルバイト賃金：75千円
講師謝礼：22千円
消耗品等：50千円
- **[充実] 肺がん検診事業**…………… 5,969 健康推進課
(4,977)
- [目的]** がんを早期に発見し、早期治療に結びつけることにより、市民のがん死亡率の低下を図るとともに、がん予防の啓発及び知識の普及を図る。
- [内容]** 肺がん検診の受診者増を図るため、イベントなど人が集まる機会にあわせ検診車を出張させ地域での肺がん検診を実施する。
肺がん出張委託料：850千円 など
【特定財源：がん検診等負担金1,020千円】
- **[新規] 生活保護事業(面接指導体制の充実)**…………… 5,044 生活福祉課
- [目的]** 生活困窮者からの相談を受け支援するために、生活保護業務実務経験者や社会福祉士の有資格者など2名を嘱託員として配置し、面接体制の充実を図る。
- [内容]** 面接相談員嘱託員報酬：5,044千円
【特定財源：国(セーフティネット支援対策等事業補助金)5,044千円】
- **[充実・7K健康] 子ども医療費助成事業**…………… 235,787 保険年金課
(192,024)
H25.12月補
正含む
- [目的]** 子どもに係る医療費の一部を助成することにより、子どもの健全な育成に寄与し、児童福祉の向上を図る。
- [内容]** 平成26年4月診療分より、通院医療費の助成対象を小学校3年生から小学校6年生まで拡充する。
アルバイト賃金：1,089千円
手数料：9,256千円
扶助費：225,296千円 など
【特定財源：府(乳幼児医療費助成補助金)32,432千円】

3. 元氣創造都市

- ◇元氣な地域づくり
- ◇まちを担う人づくり
- ◇産業の活性化

- **[新規] 市民交流センターの指定管理者制度導入**…………… 107,582 生涯学習課
[目的] 市民サービスの向上と経費の節減等が図れる指定管理者制度を、市民交流センターに導入することで、多様化する住民ニーズに応える。
 また、河内長野市民大学「くろまる塾」の運営により、市民が「いつでも・どこでも・だれでも・なんでも・みずから」学ぶことができ、その学習の成果が社会において適切に評価され、そこで身につけた知識・技能や積み重ねた経験を地域で活かすことができる生涯学習のまちづくりを推進するため、様々な学習の場と機会を提供する。
[内容] 指定管理者による管理運営を指導・監督しながら、利用者が快適に館を利用できるようサービス充実に引き続き努める。
 また、くろまる塾については、市民の学習意欲を高める仕組みを構築してきたが、平成26年度からは指定管理者制度の導入により、より市民のニーズに即した事業を展開していく。
 市民交流センター管理運営業務委託料：107,582千円（うち、くろまる塾：5,740千円）
 【特定財源：公共職業安定所管理負担金：6,287千円】

- **[新規・7K健康] 子育て支援事業（子育て危機管理ハンドブックの作製）**…………… 500 子育て支援課
[目的] 避難場所や病院所在地を掲載するなど、緊急時に役立つ子育て情報を整理した「子育て危機管理ハンドブック」を作成する。
[内容] 子育て危機管理ハンドブック作成業務委託料：500千円
 【特定財源：府（地域少子化対策強化交付金10/10）500千円】

- **[継続・7K健康] 子育て支援事業（子育てコンシェルジュシステムの機能拡充）**…………… 800 子育て支援課
 (1,320)
[目的] キラキラねっとの機能を拡充し、子育てに役立つ施設等の所在地を地図上に掲載した「子育てマップ機能」および子育てに関する有用な情報を市民等が掲載する「ブログ編集機能」を追加する。
[内容] 電算処理業務委託料：800千円
 【特定財源：府（地域福祉・子育て支援交付金10/10）800千円】

- **[継続] 次世代育成支援行動計画推進事業**…………… 23,391 子育て支援課
 (3,039)
[目的] 平成27年度から、保育の必要性の認定が始まるなど子ども・子育て新制度が施行されることから、次世代育成支援対策協議会の開催・新制度の周知・電算システムの構築・計画策定業務等を行う。
[内容] 次世代育成支援対策協議会委員報酬：328千円
 パンフレット印刷製本費：500千円 電算システム構築業務委託料：20,520千円
 子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査委託料：1,800千円 など
 【特定財源：府（安心子ども基金事業補助金10/10）20,520千円】
 【特定財源：府（地域少子化対策強化交付金10/10）741千円】

- **[充実] 保育推進事業（障がい児保育の充実）**…………… 73,440 子育て支援課
 (36,000)
[目的] 障がい児保育のさらなる充実を図るため、児童1人あたりの障がい児保育加配人件費に対する補助額を10万円から17万円に増額する。
[内容] 民間保育所保育対策等促進事業費補助金：73,440千円

- **[新規] 保育推進事業（看護師配置にかかる汐の宮保育所に対する補助）**…………… 6,278 子育て支援課
[目的] 平成26年4月に民営化される汐の宮保育所において看護師配置および保育時間の2時間延長が実施されることから、人件費に対する補助を行う。
[内容] 民間保育所保育対策等促進事業費補助金：6,278千円
 【特定財源：府（民間保育所等運営費補助金2/3）4,185千円】

- **[新規] 保育推進事業（汐の宮保育所改修に対する補助）**…………… 65,000 子育て支援課

[目的]平成26年4月に民営化される汐の宮保育所改修費用の補助を行う。

[内容]民間保育所整備費市費補助金：65,000千円
 【特定財源：府（安心子ども基金事業補助金1/2） 32,500千円】

- **[新規] 子育て世帯臨時特例給付金事業**…………… 110,160 子育て支援課

[目的]消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、平成26年1月1日の基準日における平成26年1月の児童手当受給者に対して、対象児童1人につき1万円を支給する。

[内容]アルバイト賃金：1,089千円 消耗品費：251千円 印刷製本費：1,248千円
 通信運搬費（郵便料金）：3,228千円 口座振込手数料：864千円
 電算システム構築委託料：3,240千円 臨時特例給付金：100,240千円 など
 【特定財源：国（子育て世帯臨時特例給付金支給事務補助金10/10）110,160千円】

- **[充実] 放課後子ども教室事業**…………… 4,586 青少年育成課

[目的]放課後の子ども達に安全・安心な活動場所・居場所を設け、ボランティアの方など地域社会全体で子どもの豊かな成長を育む。

[内容]平成26年度は、新たに長野・三日市小で事業を実施するほか、大規模校での対応として、教室運営の一部を委託により実施する。
 嘱託員報酬：2,444千円
 報償費：1,154千円
 放課後子ども教室安全管理業務委託料：268千円
 放課後子ども教室運営業務委託料：387千円
 消耗品費：324千円
 旅費：9千円
 【特定財源：府（放課後子ども教室推進事業補助金(2/3)） 918千円】

- **[継続・7K危機管理] 学校安全対策事業（インターホンの設置）**…………… 16,972 教育総務課

[目的]小学校児童の安全及び学校の危機（安全）管理体制を確保し、教育の円滑な実施に資するため、小学校教育の施設環境整備を図る。

[内容]楠小学校外3校の特別教室に職員室とのインターホンを設置することにより、児童の安全を確保する。

設置校：楠小、石仏小、川上小、美加の台小
 インターホン設置工事：16,972千円

- **[充実・7K教育] 中学校給食の全校実施に向けた取り組み**…………… 60,348 学校教育課

[目的]親子の絆づくり、食物アレルギーを持つ生徒や食事量などに応じることができるなど、家庭で作る弁当が持つ教育的意義を踏まえる一方で、家庭弁当を作れない場合に、成長期にある中学生にとって安全で栄養のバランスの取れた食事を提供することにより、食事や健康について考える能力を高めることができるようにすることを目的とする。

[内容]平成23年度から希望選択制（弁当給食）による中学校給食を実施し、平成24年度以降は対象校を順次拡大。平成26年度においては、千代田中学校で新たに給食を実施し、7校全て実施となる見込み。
 嘱託員報酬：6,278千円
 弁当受渡室等整備工事：42,886千円（ハード整備）
 備品購入費（真空冷却機等）：7,841千円（ハード事業） など
 【特定財源：府（中学校給食導入促進事業補助金）27,025千円】

- **[充実・7K教育] コミュニティ・スクール(学校運営協議会)事業**…………… 7,353 学校教育課
 (6,831)
- [目的]** 保護者や地域住民の様々な意見を的確に反映させることにより、地域に開かれ、信頼される学校づくりを進める。
- [内容]** 各学校において、地域住民が学校運営や子どもの教育活動に参画する制度を構築し、地域の教育資源を生かすなど、創意工夫を凝らした豊かな教育活動を展開する。平成23年度から開始し、平成24年度以降は対象校を全小学校に拡大したうえで実施を継続。平成26年度は関係者のスキルアップを目指した取り組みとして、「キーパーソンの育成」、「アドバイザースタッフの派遣」、「PRリーフレットの作成」を実施する。
 学校運営協議会委員報酬：6,510千円
 講師等謝礼：420千円
 消耗品費：140千円
 印刷製本費：146千円 など
- **[充実] 学校支援サポート事業(思いやりアッププロジェクト)**…………… 1,624 学校教育課
 (1,440)
- [目的]** 地域の教育力の活用により、新しい教育課題への対応と学習の深化を図るとともに、開かれた学校を推進する。
- [内容]** 地域やその道に秀でた人材を授業等に活用し、多様な教育活動を展開する。平成26年度については、新たに、道徳・人権をテーマとする外部人材を活用した講演や演劇などに各学校で取り組むことによって、思春期にある中学生の生徒の心に響かせ、道徳教育の推進を図る、「思いやりアッププロジェクト」を実施する。
 講師謝礼：300千円
 謝礼：1,018千円
 保険料：270千円
 消耗品：36千円
- **[充実] 教職員研修事業**…………… 5,463 学校教育課
 (4,814)
- [目的]** 小中学校教職員の資質能力等の向上を図る。
- [内容]** 教職員の研修を積極的に実施することにより、教育内容や教育方法を見直すなど、授業の改善や新しい教育課程へ対応する。平成26年度については、新たに、全国規模の中央研修や先進地視察へ派遣し、本市や学校に伝達講習するミドルリーダーの育成を目的とした「はやぶさプロジェクト」を実施する。
 助成金：4,228千円
 講師謝礼：880千円 など
- **[充実] 支援教育推進事業(小)**…………… 82,295 学校教育課
 (74,134)
- [目的]** 障がいの有無やその他の個々の違いを認識しつつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の基礎をつくる。
- [内容]** 平成26年度については、支援を要する児童生徒数や相談希望の増加に対応し、介添員・相談員の増員と知能検査キットの更新を行う。
 嘱託員報酬：65,707千円
 アルバイト賃金：12,789千円
 委員等報償費：1,428千円 など
 【特定財源：府(市町村医療的ケア体制整備推進事業補助金1/2)830千円】
- **[新規] 学校保健管理事業(プール・校外学習用AEDの導入)**…………… 389 学校教育課
- [目的]** 小中学校における児童・生徒の健康の保持増進を図る。
- [内容]** 現在、AEDについては、各学校に1台設置されているが、緊急時に使用できるように定位置に設置している。今回、プール使用期間及び校外学習の際に使用する持ち出し用のAEDを導入するもの。
 賃借料：389千円(6台)
- **[新規] 家庭教育支援推進事業**…………… 408 生涯学習課
- [目的]** 行政、学校、地域が協力しながら、市民が中心となって、家庭と地域の教育力の向上を図る。
- [内容]** 保護者だけではなく、地域全体での子育てを目指す取り組みを市民が中心となって実施する。
 講師謝礼：160千円
 消耗品費：166千円
 印刷製本費：82千円

- **[充実] 親学習事業**…………… 570 生涯学習課
 (441)
- [目的]** 保護者の家庭での教育力の向上を図る。
- [内容]** 子どもに関わる課題をはじめとするさまざまな課題に主体的に取り組み、大人自身が学び育つことができる「親学習」と、親学習リーダーの養成を実施する。平成26年度については、小中学校における親学習講座の拡充等を図る。
 講師謝礼：375千円
 使用料：40千円
 一時保育業務委託料：155千円
- **[継続] 子ども若者育成支援推進事業**…………… 452 青少年育成課
 (452)
- [目的]** ニートやひきこもりなど、社会生活を営むうえで困難を有する子ども・若者を支援するネットワークを構築するとともに、ひきこもり等で悩む家族のために無料相談を実施し、その支援を行う。
- [内容]** 委員報酬：232千円
 ひきこもり相談業務報償費：120千円
 居場所事業報償費：100千円
- **[新規・7K教育] スポーツ施設整備事業（（仮称）下里人工芝球技場の整備）**…………… 1,443,904 生涯学習課
- [目的]** 市民が身近にスポーツに親しむことができるよう、新たなニーズへの対応として人工芝球技場を整備し、スポーツの普及、振興を図るとともに、高齢者の健康の保持・増進に寄与する。
- [内容]** 下里町公共用地に公園機能を持たせた人工芝球技場を整備する。
 下里人工芝球技場整備工事：248,033千円
 下里人工芝球技場土地購入費：1,195,871千円
- 【特定財源：国（社会資本整備総合交付金2/5）：233,853千円
 うち工事：99,213千円
 うち土地購入：134,640千円
 （仮称）下里人工芝球技場整備事業債：702,600千円
 うち工事：133,900千円
 うち土地購入：568,700千円】
- **[新規・7K教育] スポーツ施設整備事業（下里総合運動場グラウンド・大師庭球場整備）**…………… 67,445 生涯学習課
- [目的]** 市民が身近にスポーツに親しむことができるよう、計画的にスポーツ施設の整備を行い、施設機能の維持・充実を図る。
- [内容]** 下里総合運動場グラウンド整備工事：16,622千円
 大師庭球場整備事業実施設計業務委託料：3,000千円
 大師庭球場改修工事：47,823千円
- 【特定財源：スポーツ施設等整備事業助成金（2/3）：44,963千円
 うちグラウンド整備：11,081千円
 うち庭球場工事：33,882千円】
- **[充実・7K教育] 歴史遺産活用事業（歴史文化基本構想策定事業）**…………… 2,614 ふるさと文化課
 (299)
- [目的]** 幅広いジャンルの文化財を総合的に把握し、これらを環境も含めて総合的に保存・活用するための方針を明確化し、文化財の保護及び活用に関するマスタープランを策定する。
- [内容]** 歴史文化基本構想の平成27年度策定を目指し、委員会の開催に併せて、市内の文化財の全体調査、普及啓発シンポジウム等を実施する。
 委員報酬：228千円
 アルバイト賃金：424千円
 報償費：220千円
 委員旅費：78千円
 職員旅費：40千円
 印刷製本費：124千円
 文化財悉皆調査委託料：1,500千円

- **[継続・7K教育] 歴史遺産活用事業(史跡烏帽子形城跡整備事業).....** 7,189 ふるさと文化課
(810)

[目的] 史跡烏帽子形城跡は、遺構の保存状態が極めて良好であり、中世の山城の様子を今日に伝える良好な資料である。また一般的に、山城は、立ち入ることが難しい険しい場所に位置することが多いが、史跡烏帽子形城跡は、市街地の中に位置しており、市民が郷土の歴史を学習する上で格好の教材となりうる。これらの資源の整備・活用によりまちの活性化に繋げる。

[内容] 平成25年度に史跡烏帽子形城跡について、整備のあり方を明確化するために、整備基本計画を策定した。
平成26年度については、実施設計を行う。なお、平成27・28年度に工事を実施する予定。
史跡烏帽子形城跡保存管理・整備検討専門委員会報酬：84千円
史跡烏帽子形城跡整備実施設計委託料：7,000千円
旅費：105千円
- **[継続・7K教育] 国・府・市指定文化財保存事業.....** 54,451 ふるさと文化課
(47,964)

[目的] 文化財を適切に保全し、次世代に文化遺産を継承する。

[内容] 老朽化した有形文化財の補修・改修や、無形民俗文化財(西代神楽等)への保存継承支援、文化財施設の防災設備管理等への補助等を行う。
負担金、補助及び交付金：
国指定文化財保存修理事業補助金：43,203千円
(金剛寺金堂23,000千円・大日如来2,056千円・観心寺境内榎本院地区保存整備事業14,750千円等)
府指定文化財保存修理事業補助金：2,836千円(金剛寺築地塀2,025千円等)
市指定文化財保存修理事業補助金：8,412千円(西條酒造旧店舗5,632千円・無形民俗文化財保存継承1,500千円・選定保存地域育成900千円等)
- **[新規・7K教育] 次期文化振興計画の策定.....** 2,804 ふるさと文化課
(744)

[目的] 各種の文化芸術振興事業を通じて、市民が豊かな文化芸術的環境に身を置き、優れた文化活動に触れることによって、心豊かな市民生活に寄与するために実施する。

[内容] 平成17年度に策定した河内長野市文化振興計画において、目標年次を平成18年度(2006年度)から平成27年度(2015年度)までの10年間としているため、平成26年度から27年度の2か年で次期計画を策定する。
委員報酬：744千円
委員旅費：60千円
文化振興計画策定委託料：2,000千円
- **[継続・7K経済] 地域活性・交流拠点整備事業.....** 331,992 農林課
(384,205)

[目的] 本市の都市圏に近接した立地条件を活かし、「地産地消の推進」、「交流型農業の展開」、「農商工の連携等」の視点から、農の資源の活用により「まち」の魅力を高めるとともに、農業をはじめとした地域産業の振興や交流人口の拡大を目指すため、現在の宮の下駐車場を中心とした高向地区において、農産物直売所や地産地消レストランなどの地域活性・交流拠点施設の整備を行う。

[内容] 開業準備業務委託料：6,500千円
地域活性・交流拠点管理運営業務委託料：16,300千円
地域活性・交流拠点整備工事：290,161千円
備品購入費：10,000千円 など
【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)106,401千円・府(再生可能エネルギー等導入推進基金事業補助金)33,702千円・市債125,900千円】
- **[充実・7K経済] 地域活性・交流拠点イメージ戦略事業.....** 3,400 農林課
(2,100)

[目的] 平成26年秋の地域活性・交流拠点施設のオープンにあたっては、他にはないイメージ戦略が重要となるため、奥河内なライフスタイルを提案するという拠点のコンセプトに沿ったPR策やイベント、紙媒体、ホームページなどトータルでイメージ戦略を立てることが必要となる。拠点のイメージを上げることが市のプロモーションにもつながるため、拠点のオープンに際して、特に重点的にイメージ戦略に取り組む。

[内容] 地域活性・交流拠点施設の事前PRのための情報誌作成やWEBサイトリニューアル、農業シンポジウムの開催に加え、市制60周年と合せたオープニングイベントを実施する。
地域活性・交流拠点広報事業委託料：3,400千円
【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)1,360千円】

H25.9月.12月
補正含む

- **[新規・7K経済] 営農支援推進事業(ビニールハウス設置補助)**…………… 1,000 農林課

[目的] 農家の高齢化や担い手不足、遊休農地の増加など本市の農業を取り巻く環境は依然として厳しいものがある中、市では現在、地域活性・交流拠点施設を整備しているところであり、今後は農産物直売所を軸とした地産地消の推進を図る。

[内容] 高収入な野菜等の生産振興及び地場野菜等の安定的な出荷供給を促進し、販売農家の育成、農家所得の向上、安定的な農業経営を図るための支援策として、ビニールハウスの設置に対し補助を行う。
ビニールハウス設置補助金：1,000千円
- **[充実・7K経済] 営農支援推進事業(種・苗の支給)**…………… 309 農林課
(100)
H25.9月補正

[目的] 農家の高齢化や担い手不足、遊休農地の増加など本市の農業を取り巻く環境は依然として厳しいものがある中、市では現在、地域活性・交流拠点施設を整備しているところであり、今後は農産物直売所を軸とした地産地消の推進を図る。

[内容] 病害虫に強く、軽量で比較的栽培が容易でありながら収益性の高い作物を推奨作物とし、種や苗などの資材を支給する。アスパラガス、ニラ、イチジクに加え、ニンニク、ヒマワリ、コスモスを推奨作物として拡充する。
種や苗等の消耗品費：309千円
- **[充実・7K経済] 新規就農者育成支援事業(農業研修講座)**…………… 697 農林課
(459)

[目的] 平成18年度より新たな農業の担い手を育成、確保することを目的に農業研修講座を開催している。本講座修了生においては、新たに農地を借り受け、新規に農業に就く方を育成しているが、経営規模も小さく出荷流通にまで至っている方は少ない。そのため、農作物を周年的に栽培できるための必要な基礎知識、栽培管理技術等の習得を目的とする。

[内容] 従来秋冬野菜コースに加え、夏野菜コースを拡充する。
講師謝礼：469千円
栽培資材など消耗品費：150千円
除草業務委託料：78千円
【特定財源：参加費150千円】
- **[継続] 一般土地改良事業**…………… 16,080 農林課
(10,890)

[目的] 農業基盤となる農業用施設やほ場の改修・整備を行い、農業生産および施設維持の向上、安全性の確保などを図る。

[内容] 水路・ため池・農道の改修及び土地改良補助金の交付を行う。
農業用施設等改修工事(高向ほ場・総橋水路・西ノ溝水路など)：12,396千円
土地改良事業補助金(原田・信義溝水路、小塩町水路など)：3,684千円
【特定財源：地元負担金1,066千円】
- **[継続] 農村総合整備事業**…………… 23,950 農林課
(34,538)

[目的] ほ場整備の実施による安定的な農業生産の確保をはじめ、都市住民と農業を通じた幅広いふれあいの場を創出する。また、農業集落道整備により交流連携の促進、集落内道路の安全性の向上、災害時の避難路確保などを図る。

[内容] 府が実施する農村総合整備事業に対する負担金：23,450千円
(川上地区)ほ場整備A=1.2ha
土地改良事業団体連合会負担金：500千円
【特定財源：市債6,000千円】
- **[継続・7K経済] ふるさと農道整備事業**…………… 58,600 農林課
(25,175)
H25.3月補正
含む

[目的] 市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送の効率化をはじめ、地域間交流の促進や交通アクセス改善による生活利便性の向上などを図る。

[内容] 府が実施する広域農道整備事業に対する負担金：58,100千円
橋梁上部工事・道路付帯工事、法面保護工事など
土地改良事業団体連合会負担金：500千円
【特定財源：市債52,200千円】

- [継続] 森林プラン推進事業..... 62,864 農林課
 (46,544)
 [目的] 「かわちながの森林プラン」に基づき、豊かな自然環境を保全するため森林を健全な状態に維持し次世代に引き継ぐために、市民一人ひとりが森林保全の必要性を理解し、行政や市民、企業など多様な主体の参加による森林の保全活用を実現する。
 [内容] ・環境保全林整備事業(市直営間伐)
 水源保護区域内：整備面積約5.1ha、水源保護区域外：整備面積約6ha
 環境保全林整備業務委託料：20,000千円
 環境保全林調査等業務委託料：6,000千円
 ・補助金交付業務
 森林総合整備事業補助金(間伐・下刈・枝打ち・作業道の開設)：5,600千円
 森林ボランティア活動補助金：300千円
 薪ステーション整備事業補助金：300千円
 森林整備地域活動支援事業補助金(森林経営計画の作成)：4,375千円
 森林環境保全整備事業補助金(森林経営計画の実施)：14,400千円
 ・豊かな森林づくり基金積立金：11,442千円 など
 【特定財源：国(美しい森林づくり基盤整備交付金)10,000千円・府(森林整備地域活動支援事業補助金)4,375千円・水道事業繰入金11,342千円・豊かな森林づくり基金とりくずし金12,000千円、豊かな森林づくり基金利子収入100千円】

- [新規・7K協働] 「岩湧の森」魅力向上事業..... 400 農林課
 [目的] 市の豊かな森林を代表する場所の一つであり、多くの登山客が訪れる「岩湧の森」であるが、登山道の階段や手すりなど補修が必要な部分が生じています。そういった現状を少しずつでも改善し、より魅力的な多くの人に愛される「岩湧の森」にすることを目的とする。
 [内容] ボランティア団体であるNPO法人との協働により、土地所有者、大阪府、森林組合と協議し、優先順位を考慮しながらプランを作成し、登山道における丸太階段づくり、簡易な手すり等の補修、伐採後の林地残材の活用による森の手入れ等を行う。
 岩湧の森協働事業活動報償費：100千円
 ボランティア活動資材等消耗品費：300千円

- [充実・7K観光] 奥河内・湧くワク事業..... 11,390 産業活性化室
 (8,950)
 [目的] 奥河内のもつ「自然豊かで、神秘的で、歴史と文化の香り高く、教育のフィールドとして最適、なのに意外と都心から近い」というイメージを有効活用し、「ちかくて、ふかい 奥河内」をキーワードとしたイメージ・イベント戦略を推進することにより、観光振興・交流人口の増加を図り、地域の活性化を推進する。
 [内容] 「ちかくて、ふかい 奥河内」イメージの更なる醸成に向け、ポスターの掲示やリーフレットの配布等を中心にイメージ戦略を展開するほか、SEA TO SUMMITを中心としたイベント戦略を推進する。
 奥河内イメージ戦略事業委託料：5,144千円
 奥河内イベント戦略事業委託料：4,500千円
 アドバイザー謝礼：100千円
 モンベルフレンドエリア登録料：617千円
 滝畑ダム湖面利用推進のための調査委託料：1,029千円

- [継続・7K危機管理] 河内長野荘の改修..... 23,000 商工観光課
 (3,000)
 [目的] 河内長野荘は、大阪府から無償譲渡(平成17年4月)された後、普通財産として運営者に貸付し、観光宿泊施設として運営されている。平成6年の建替え後19年を経過しており、建物や設備の老朽化がみられ、河内長野荘の継続的・安定的な運営を行うため、大規模改修及び緊急性の高い修繕を行う。
 [内容] 保全計画に沿った大規模改修に要する負担金：20,000千円
 緊急性の高い設備修繕費用：3,000千円
 【特定財源：普通建設基金23,000千円】

4. 安全安心都市

- ◇日常生活における安全安心の確保
- ◇非常時への対応
- ◇都市基盤の質的な充実

- [継続・7K危機管理] 防災設備管理事業(防災行政無線設備設置事業) 73,100 危機管理室
 [目的] 設備の老朽化が顕在化している防災行政無線のデジタル化更新、機能充実を図り、行政からの災害情報等の伝達・収集を適切に行うことで、災害時における市民の安全・安心を確保する。
 [内容] 平成24年度で一括契約し、3カ年で同報系防災行政無線のデジタル化を実施する。
 平成24年度：親局(1局 市役所8階)
 遠隔制御局(1局 消防署南出張所)
 子局(14局 うち新設14局)
 平成25年度：子局(21局)
 平成26年度：子局(12局 うち新設1局)
 総事業費：206,094千円
 うち平成26年度分 73,100千円
 【特定財源：市債73,100千円】

- [新規・7K危機管理] 防災設備管理事業(AEDの新設) 260 危機管理室
 [目的] AEDは、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器である。救急車の到着を待っているだけではなく、傷病者の近くにいる市民が一刻も早くAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要で、広く普及してきている。
 [内容] 市内公共施設において、AEDが未設置な4施設について新設(リース)する。
 ・るーぶらざ
 ・消費生活センター
 ・地域活性・交流拠点
 ・観光案内所
 使用料及び賃借料：月額5千円×12カ月×1.08×4台=260千円

- [充実・7K危機管理] 防犯活動推進事業 3,000 自治振興課
 [目的] 自治会等が防犯カメラを設置する際の経費の一部を助成(補助率1/2、1台あたりの補助上限額は10万円)することにより、自主防犯活動を推進する。
 [内容] 防犯カメラ設置補助金：3,000千円

- [新規・7K危機管理] 防犯対策事業(自治会等管理防犯灯のLED化推進) 30,000 自治振興課
 [目的] 市・自治会等の防犯灯管理経費の削減、防犯の推進および環境負荷の低減などを目的として、平成26年度から5年間で自治会等管理防犯灯のLED化を推進する。
 [内容] 自治会等管理防犯灯LED化工事：30,000千円

- [充実] 既存民間建築物耐震化事業 13,200 まちづくり推進室
 [目的] 建築物の耐震化を促進することにより、地震による人的・経済的被害の軽減を図り、安全・安心なすまいとまちを実現させる。
 [内容] 平成25年度までは、所有者が実施する耐震診断・耐震改修のみ費用の一部を補助していたが、平成26年度からは耐震設計についても補助対象とする。
 既存民間木造住宅耐震改修設計補助金：100千円×13件=1,300千円
 民間木造住宅耐震改修補助金：600千円×9件+400千円×4件=7,000千円
 既存民間建築物耐震診断補助金：1,300千円×1件+45千円×80件=4,900千円
 【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)1/2 6,600千円
 府(震災対策推進事業補助金)1/4 3,300千円】

- [継続・7K危機管理] 消防施設・設備整備事業…………… 81,464 警防課
 (41,619)

[目的] 計画的な車両の更新、防火水槽の維持管理、消火栓の整備などを実施することにより、消防力の維持に努める。

[内容] 備品購入費(車両更新) 消防ポンプ自動車1台:39,000千円
 (消防用ホース更新):7,450千円
 防火水槽補強設計業務委託料(2基分):2,482千円
 道路下防火水槽補強工事(2基分):27,132千円
 繰出金(消火栓更新8箇所及び消火栓修理):5,400千円

【特定財源:府(石油貯蔵施設立地対策等補助金)5,559千円・市債61,200千円】
- [新規・7K危機管理] 災害時要援護者対策事業…………… 605 危機管理室

[目的] 地図上で、災害時に援護が必要な避難行動要援護者情報を含んだ支援マップを作成し、支援者に渡すことにより、迅速かつ適切に避難所へ避難支援する。

[内容] 災害時要援護者管理システム改修委託料:605千円
- [新規・7K危機管理] 防災の啓発・訓練事業(地域版ハザードマップの作成)…………… 1,300 危機管理室

[目的] 大阪府において、土砂法に基づき毎年地域を調査したうえで、地域で被害が起こる範囲を示した警戒区域の指定を行っている。この区域指定図を活用し、危険個所の洗い出し、一時避難場所の選定、その避難経路の共有など、地域の意見を取り入れたハザードマップを作成する。

[内容] 地域版(小深・太井)ハザードマップデータ作成委託料:1,300千円
 【特定財源:国(地域版ハザードマップ作成費補助金)650千円】
- [新規] 防災の啓発・訓練事業(大槌町職員による職員研修)…………… 150 危機管理室

[目的] 大槌町職員による、東日本大震災により甚大な被害を受けた実体験や災害時対策、またまちの復旧・復興の取り組みについての研修を開催し、災害に強い職員体制及び災害への適切な対応を習得する。

[内容] 旅費(交通費及び宿泊費):150千円
- [継続・7K危機管理] 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業…………… 8,839 危機管理室
 (6,792)

[目的] 大規模災害時において、多数の避難者が避難してくると想定される小・中学校に、防災資機材や備蓄物資を収納する防災倉庫を整備する。また、停電に備え、各避難所に非常用発電機及び投光器を年次的に配備し、非常用電源を確保する。

[内容] 災害用備蓄倉庫の設置(中学校7校+小型倉庫8台):4,740千円
 避難所用照明・発電機(15箇所):4,099千円
 ※3ヶ年継続の3年目
 【特定財源:市債8,700千円】
- [新規・7K危機管理] 防災設備管理事業(移動系防災行政無線設備設置事業)…………… 75,257 危機管理室

[目的] 平成8年から10年度に整備した大阪府防災行政無線が老朽化していることにより、災害時の連絡体制を確保するため再整備するとともに、移動系無線を整備し、災害対策本部と市域内に出勤している配備体制職員間の情報伝達手段を確保する。

[内容] 移動系無線基地局建設費負担金:13,700千円
 大阪府防災行政無線再整備負担金:30,687千円
 移動系無線用備品購入費:30,870千円
 【特定財源:市債70,700千円】
- [新規・7K危機管理] 地域防災計画推進事業(業務継続計画(BCP)の策定)…………… 50 危機管理室

[目的] 大規模な地震災害が発生した際、災害応急対策はもちろんのこと、災害時にあっても停止することができない、あるいは直ちに再開することが求められる必要な業務が適切に継続できるように業務継続計画(BCP)を策定し、対処する。

[内容] 職員研修で、専門講師による講話を通じて手法を学び、各部署ごとの業務継続計画を策定する。
 報償費:50千円

- [継続・7K危機管理] 普通河川改修事業(護岸防災工事)…………… 23,000 下水道工務課
 [目的] 普通河川における治水・利水機能を強化し、水辺環境の保全を図る。
 (7,300)
 [内容] 護岸防災工事(加賀田川、天見川、唐久谷川など)：20,000千円
 測量設計等委託料：3,000千円
- [充実・7K健康] 交通対策事業…………… 22,969 交通政策課
 (8,555)
 [目的] 将来も持続可能な公共交通を確保するためには、市民・公共交通事業者・行政などの関係者で公共交通を支える取り組みが不可欠である。そこで、今後のバス需要の増加に伴う移動ニーズを予測し、地域の状況やニーズに応じた公共交通の確保を図る。
 [内容] 「第2期河内長野市地域公共交通総合連携計画」に基づき、具体的な取り組みを実施する。
 地域公共交通会議事業補助金：22,969千円
 (内訳)
 ・バス利用の手引き、バスマップ等の作成や、モックルバスと福祉施設送迎バスとの乗り継ぎの検討：1,000千円
 ・有料広告を掲載した時刻表・ルート図作成配布：231千円
 ・路線バス(千代田線)の上限200円運賃の試行運行：1,511千円
 ・モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行運行：1,369千円
 ・モックルコミュニティバス同伴者割引の試行：385千円
 ・運行ルートの見直し(日野・滝畑コミュニティバス)：1,296千円
 ・事務費：50千円
 ・第3期地域公共交通総合連携計画作成費：3,000千円
 ・ICカードシステム導入にかかる補助金：11,427千円
 ・楠ヶ丘地域での乗合タクシー運行実施に伴う経費負担：2,700千円
 【特定財源：広告料収入500千円】
- [新規] 千代田駅西側広場公衆トイレ整備事業…………… 5,800 交通政策課
 [目的] 鉄道・バス利用者等がトイレを利用されることにより、一層の公共交通利用における移動円滑化の推進と利便性を図る。
 [内容] 測量設計、地質調査委託料：5,800千円
- [新規・7K経済] 下里大野線の整備…………… 2,480 交通政策課
 [目的] 本市と隣接する堺市とは、国道や府道などの幹線道路で直接連絡しておらず、堺臨海部発展の経済波及効果の活用や、本市の地域資源を活用した観光や産業の振興、慢性的な国道310号の渋滞緩和を目的とする堺市へのアクセス道路の整備促進を図る。
 [内容] 交通量調査委託料(上原・小山田地区等)：2,480千円
- [新規・7K危機管理] 日野加賀田線の整備…………… 17,430 交通政策課
 [目的] 第2清掃工場整備に伴う関連事業であり、道路拡幅を行うことで歩行者の安全と地域住民の利便性の向上を図る。
 [内容] 詳細設計、用地測量委託料(L=330m)：17,430千円
 【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)3,850千円・市債7,900千円】

- **[充実・7K経済] 中心市街地活性化推進事業**…………… 6,000 まちづくり推進室
 (5,000)

[目的]本市の玄関口である河内長野駅周辺は本市の顔となる中心市街地であり、駅周辺を活性化させることは市全体の活性化にもつながることから、地域の活性化促進を図る。

[内容]商店街に開設した地域コミュニティ拠点「にぎわいプラ座」を活用し、利用者の増加・イベント開催などを通じて中心市街地のにぎわいづくりを行う。
 また、地域主導で適切な手法によりまちづくりを進めていけるよう、駅前地区におけるまちづくり機運を高めるための勉強会を開催する。平成26年度は、土地利用を含む住民主体のまちづくりの計画づくりにつなげる検討を行う。
 中心市街地活性化事業委託料：4,000千円 まちづくり機運醸成委託料：2,000千円
- **[充実・7K経済] 地域活性化促進事業**…………… 4,800 まちづくり推進室
 (2,000)

[目的]市街化調整区域の地区計画誘導候補地である上原、高向地域において、地権者を主体とした土地活用を支援する。また、他の地区においても土地利用の可能性を検討する。

[内容]上原・高向地区においては、地権者の方を中心として勉強会を重ねるとともに、まちづくりの事業化パートナーの募集に向けた取り組みを促進します。
 また、他地区において、本市の将来の発展に資する土地利用について、どのような活用ができるか検討する。
 地域活性化事業委託料：4,800千円
- **[新規・7K経済] マイホーム取得補助事業**…………… 66,000 まちづくり推進室

[目的]人口減少の著しい若年層の転入促進・転出抑制を図ることにより、本市の人口維持及び人口構成バランスの改善や活力あるまちづくりを緊急に進める。

[内容]対象世帯…夫婦に小学校就学前の子供がいる世帯、または夫婦ともに40歳未満の夫婦のみの世帯。
 補助金額…住宅ローン額に応じて100千円、200千円、300千円。
 マイホーム取得補助金：66,000千円
- **[新規] 都市計画マスタープラン改訂事業**…………… 3,326 まちづくり推進室

[目的]現行の都市計画マスタープランが平成27年度末をもって計画期間を満了することから、上位計画である第5次総合計画の策定や社会情勢等の変化に対応したまちづくりを進めるため、計画の改訂を行う。

[内容]計画改訂のための基礎調査・有識者等による策定検討委員会の開催など
 都市計画マスタープラン改訂事業委託料：3,200千円
 委員報酬：126千円
- **[継続] 市営住宅関係事業（市営栄町住宅にエレベーターを設置）**…………… 39,357 生活福祉課
 (10,000)

[目的]市営栄町住宅の居住水準向上を図るために、エレベーター2基を設置する。

[内容]建築確認申請手数料：218千円 工事監理業務委託料：1,339千円
 エレベーター設置工事：37,800千円
 【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）17,710千円・市債 21,600千円】
- **[継続・7K危機管理] 配水施設等改良事業**…………… 734,036 水道総務課
 (1,005,316)

[目的]出水不良及び漏水対策として老朽管等の布設替を行うことにより安定給水及び効率化を図るとともに、耐震管への移行や水道施設の耐震化及び老朽施設の更新を行い、地震等の災害に強い水道を目指す。

[内容]浄水場改修工事、配水施設・老朽管更新工事など
 工事請負費：559,495千円 委託料：83,622千円 その他：90,919千円
 【特定財源：負担金分担金198,852千円】
- **[新規・7K危機管理] 調整池浚渫設計**…………… 6,140 下水道工務課

[目的]集中豪雨時における河川の氾濫や浸水被害の軽減を図るため、調整池の機能回復を図る。

[内容]調整池浚渫設計（緑ヶ丘、大師、南青葉台、中片添など）
 測量設計等委託料：6,140千円

- **[継続・7K危機管理] 排水路改修事業(排水路改修工事)**…………… 5,000 下水道工務課
 [目的] 集中豪雨時における浸水被害の軽減を図るため、既存施設を利用した雨水排除を行うと共に下水道等の未整備地区における生活排水路を整備する。
 [内容] 排水路改修工事(天見など)
 工事請負費:5,000千円
- **[継続・7K危機管理] 用悪水路改良事業(用悪水路改修工事)**…………… 1,200 下水道工務課
 [目的] 下水道等の未整備地区における生活排水路を整備する。
 [内容] 用悪水路改修工事(高向)
 工事請負費:1,200千円
- **[継続・7K危機管理] 公共下水道の整備**…………… 999,649 下水道工務課
 [目的] 安全かつ快適で衛生的な生活環境を確保する。
 [内容] 公共下水道(雨水)の整備:17,200千円(上原町など)
 公共下水道(汚水)の整備:635,106千円(小山田、加賀田など)
 流域下水道事業負担金:38,526千円
 下水道長寿命対策事業:308,817千円(貴望ヶ丘)
 【特定財源:国(社会資本整備総合交付金)228,600千円・市債665,300千円・その他40,286千円】
- **[継続] 市設置型浄化槽の整備**…………… 30,648 下水道工務課
 [目的] 生活排水の適正な処理の促進を図ることで、市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全に資する。
 [内容] 浄化槽整備事業対象区域内にある未水洗住宅に対する個別浄化槽の各戸への設置を行う。
 合併処理浄化槽の設置工事(15基):27,000千円 など
 【特定財源:国(浄化槽交付金)4,688千円・府(浄化槽補助金)439千円・市債21,400千円・その他1,700千円】
- **[新規] 下水道維持管理事業(汚水)遠隔装置及び南花台貯留槽機器保守**…………… 2,770 下水道工務課
 [目的] 降雨時の不明水対策として南花台貯留槽を設置し、遠隔装置での監視及び操作可能なシステムにて貯留槽の維持管理を実施している。機器の点検や修繕を定期的にも実施し安定的な運転管理を実施する。
 [内容] 遠隔監視システム及び貯留槽機器の保守を行う。
 修繕料:2,770千円
- **[新規] 高瀬地区排水処理施設維持管理事業**…………… 2,241 斎場整備課
 [目的] 高瀬地区に対する市営斎場建替事業の周辺環境対策事業として排水処理施設を設置しており、当該施設を適切に維持管理する。
 [内容] 供用開始後の施設の維持管理を行う。
 浄化槽維持管理業務委託料:917千円
 浄化槽清掃点検業務委託料:340千円
 口座振替システム構築業務委託料:653千円
 【特定財源:その他236千円】
- **[継続] 市営斎場建替事業**…………… 225,796 斎場整備課
 [目的] 火葬需要の増加や葬儀形態の多様化などのニーズに対応しうる効率的な施設機能を有し、安全かつ適正な運営を維持できる施設へ建て替える。また、地域の理解と協力を得るため、協議に基づく周辺環境対策事業を実施し建替事業を円滑に進める。
 [内容] 市営斎場建替事業:111,068千円
 新斎場施設設計業務:43,250千円
 建替整備工事:67,068千円 など
 市営斎場建替関連事業(高瀬天野線整備や高瀬地区集会所整備など):114,728千円
 高瀬天野線整備工事:73,530千円
 高瀬集会所整備工事:37,050千円 など
 【特定財源:国(道整備交付金)25,200千円、普通建設事業基金とりくずし金71,826千円・市債127,200千円】
 ※市営斎場火葬炉設備設置工事 債務負担行為(H26-H28 360,000千円)

5. 自律協働都市

- ◇協働の仕組みづくり
- ◇行財政改革
- ◇広域連携

<p>○ 〔継続・7K協働〕市制施行60周年記念事業の実施……………</p> <p>〔目的〕本市は昭和29年4月1日に誕生してから、平成26年に市制施行60周年を迎える。そこで、本市のこれまでの歩みを振り返り、60年の節目を市民とともに祝うことにより、本市への愛着を深めていただくこと、また、今後のまちづくりを考える視点から、本市の良さを再認識するとともに、さらなる発展を目指すことを目的として、記念事業を実施する。</p> <p>〔内容〕○市制施行60周年記念式典の実施(2,800千円) ○市民まつりの一環としたパレードの実施(1,500千円) ○だんじりパレードの支援(4,000千円) ○モックルウォークの実施(300千円) ○まちライブラリー企画展示の実施(50千円) ○夏季巡回NHKラジオ体操公開録音の誘致(992千円) ○くろまるミュージカルの実施(2,000千円) ○テラコッタドールコンテストの実施(1,416千円) ○文化祭関連イベントの実施(200千円) ○防災講演会の実施(51千円) ○市政アドバイザーサミットの実施(1,162千円) ○NHK公開番組の誘致(1,000千円) ○市制60周年くろまる没後1360年記念シンポジウムの実施(229千円) ○文化財の巡回展示の実施(100千円) ○教育のまちをテーマとしたパネル展示の実施等(641千円)</p>	<p>16,441 (2,554)</p> <p>企画政策室 秘書課 自治振興課 商工観光課 健康推進課 ふるさと文化課 市民協働室 危機管理室 教育総務課</p>
<p>○ 〔継続・7K協働〕市民公益活動支援・協働促進事業……………</p> <p>〔目的〕住み良い地域づくりを行っていくため、その地域の特性や実情に合わせて、自治会や各種地域団体など地域型組織だけでなく、テーマ型組織、事業者、地域住民など様々な担い手と行政が協力しながら、地域課題に取り組んでいけるような仕組みづくりを進める。</p> <p>〔内容〕「地域まちづくり協議会」の支援や組織化されていない地区での組織化の支援、地域でのまちづくり活動など、「地域力」向上のための支援や人材育成を行うとともに、市民公益活動支援センター「るーぷらざ」の施設の運営及び市民公益活動の活性化、ネットワークづくりの促進、協働の促進のための事業展開を行う。また、「テラコッタドール」を協働施策のシンボルの一つと位置づけ、多様な担い手との共同製作や、多くの場所への設置など、テラコッタドールの普及啓発を実施する。</p> <p>◎庁内における協働意識を高めるために職員研修を充実する。 謝礼(地域力アップサポート研修)：1,000千円</p> <p>◎くろまる塾における「まちづくり地域デビュー講座」を実施する。 謝礼：120千円</p> <p>◎地域まちづくり協議会へ補助を実施する。 補助金：5,200千円(400千円×13校区)</p> <p>◎市民の公益活動に対し補助を実施する。 補助金：1,000千円(初動支援コース400千円、自主事業支援コース600千円)</p>	<p>22,316 (24,444)</p> <p>市民協働室</p>
<p>● 〔継続〕コミュニティ施設整備事業……………</p> <p>〔目的〕地域のコミュニティ活動の拠点となる施設を整備する。</p> <p>〔内容〕美加の台小学校内に、(仮称)美加の台コミュニティルームを整備する。 消耗品費：404千円 工事監理業務委託料：2,000千円 施設整備工事：32,000千円 初度調弁備品購入費：3,183千円 など</p>	<p>37,999 (3,760)</p> <p>自治振興課</p>
<p>○ 〔継続〕まちづくり推進事業(ふるさと納税推進事業)……………</p> <p>〔目的〕地元企業等とタイアップしてふるさと納税の推進を図る。</p> <p>〔内容〕地元企業等とタイアップしてふるさと納税の取組みを実施することにより、寄附者数の増加と産業の活性化を図る。 謝礼品購入報償費：4,800千円 パッケージ作成需用費：240千円 パンフレット作製委託料：400千円 謝礼品郵送料及びクレジットカード決済導入費等役務費：2,521千円</p>	<p>7,961 (731)</p> <p>企画政策室</p>

- **[継続・7K協働] 第5次総合計画策定事業**…………… 14,960 企画政策室
 (5,000)
- [目的]** 長期的な「まちづくり」を計画的・総合的に進めるための指針である総合計画を策定する。
- [内容]** 現総合計画(第4次)が平成27年度で計画期間を満了するため、次期計画を策定する。
 第5次総合計画は、「基本構想」、「基本計画(地域別計画含む)及び「実施計画」で構成される。
 基本構想：長期的な視点で市の将来像を示し、継続的な取組みの方針を示すもの
 基本計画：
 体系別計画(基本構想を実現するための手段・方法として施策体系・基本事業の体系を示す。
 地域別計画(地域ごとの特性を活かし、住民が主体的に行う取り組みや地域と行政が協働して行う取り組みなど、主にソフト面のまちづくり方針を示す。
- 策定業務委託料：11,500千円
 総合計画策定委員会報酬：3,460千円
- **[継続・7K協働] 南花台西小学校跡地活用事業**…………… 29,468 企画政策室
 (3,000)
- [目的]** 南花台西小学校跡地を地域コミュニティ及び生涯学習の拠点とするとともに、民間事業者の参入も含め、市民・事業者・市の協働による南花台地区の活性化に寄与する複合的な機能を有した施設を整備する。
- [内容]** 南花台西小学校跡地に参入する民間事業者を公募するにあたり、当該施設のPR支援業務(PRパンフレットの作成など)や、本施設にふさわしい、質の高い事業者の参入を目指すため、公募選定支援業務を委託する。
- 民間活力参入事業者選定委員会報酬：102千円
 民間活力導入等支援事業委託料：4,000千円
 測量設計等委託料：24,480千円
 手数料等：886千円
 【特定財源：国(社会資本整備交付金)6,854千円・市債9,200千円】
- **[継続] 外部行政評価事業の実施**…………… 543 行政改革課
 (694)
- [目的]** 市側で行った行政評価の結果が妥当であるかどうかを、市民等の視点から検証し、評価の客観性を確保するとともに、公開の場で市民等と行政とが議論することで市民目線に立ったサービスの提供と行政の透明性の確保を図る。
- [内容]** 行財政評価委員会
 評価者：7名(学識2名、市民団体代表3名、公募市民2名)
 委員報酬：464千円
 動画録画配信：39千円
 消耗品等：40千円
- **[継続] 公共施設維持改修基金の積立**…………… 301,500 財政課
 (301,000)
- [目的]** 経年による公共施設の老朽化が進み、維持改修の対象となる公共施設が今後増加することが見込まれている。特定の年度においては、毎年度予算措置をしている維持改修費だけでは対応することが困難となる高額な費用が必要となってくるため、公共施設の維持改修に充てる財源を予め確保し、その高額な維持改修費用に対応することで、今後も適切な行政サービスを市民の皆さんへ提供できるようにすることを目的とする。
- [内容]** 積立金：301,500千円(うち1,500千円は利子収入分)
 積立財源については、市税、地方交付税などの一般財源、当該年度の建設事業にかかる一般財源ベースでの不用額、未利用財産の売却収入などを想定。
- **[新規] 常任委員会の録画配信に伴う機器等の導入**…………… 2,520 議会事務局
- [目的]** 現在、本会議の録画配信を実施しており、各委員会の審議を配信することによって、市民にとってより一層開かれた議会を目指す。
- [内容]** 録画配信用機器の購入及び録画配信に伴う映像編集等を行う。
 録画配信用機器一式：2,126千円
 録画映像システムASPサービス利用料：216千円
 委員会室映像編集業務委託料：165千円 など